

JIA

株式会社 ジャパンインベストメントアドバイザー

< 証券コード: 7172 >

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー 成長可能性に関する説明資料

2014年9月11日

東京都千代田区霞が関三丁目2-1
霞が関コモンゲート西館20階
<http://www.jia-ltd.com>

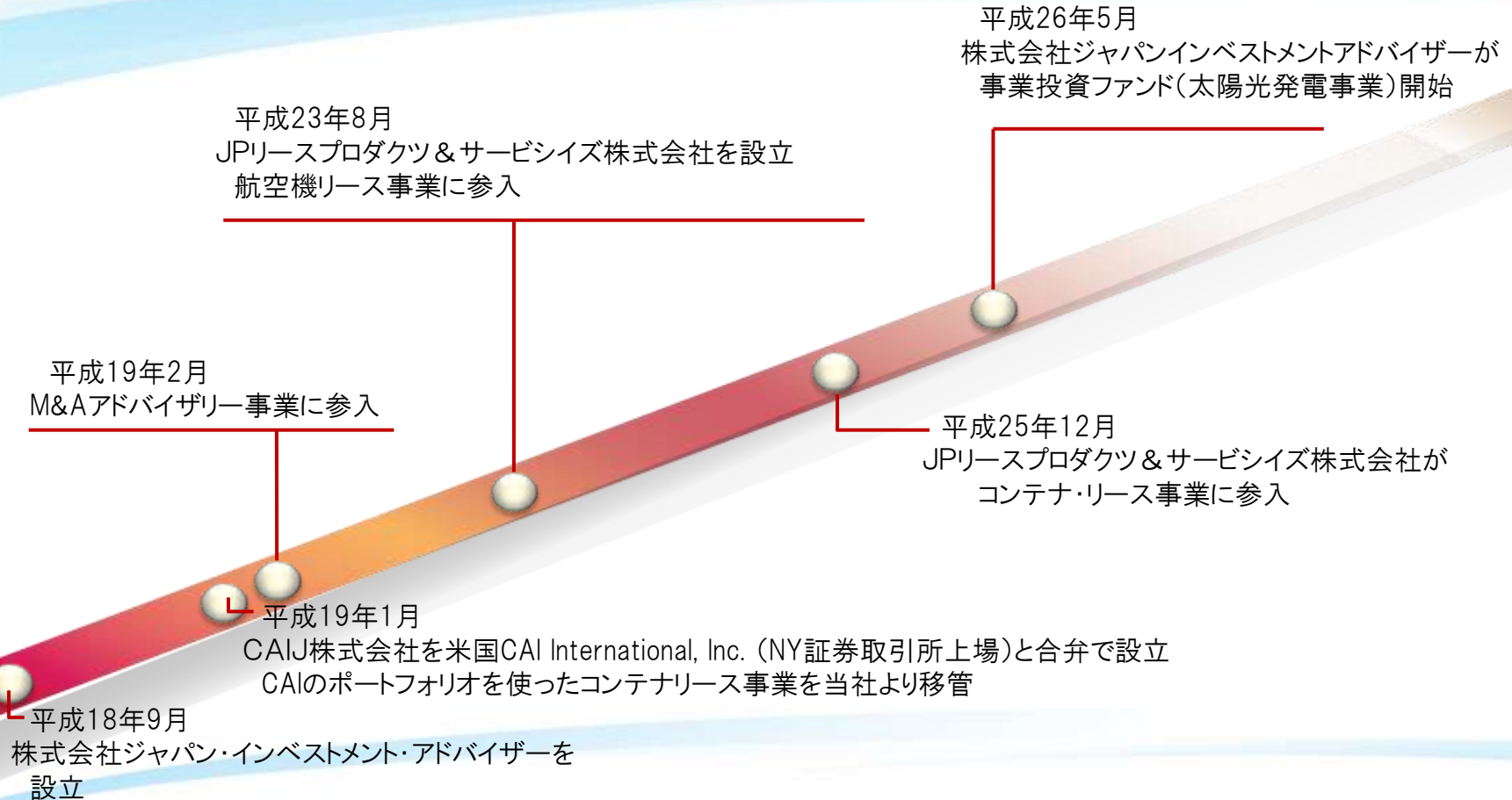
会社概要

(2014年9月1日 現在)

商号	株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー（証券コード:7172）		
設立	平成18年9月		
事業内容	金融ソリューション事業		
資本金	170百万円		
所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 20階		
常勤役職員数	16名(派遣社員を含む)		
代表者	代表取締役 白岩 直人		
決算期	12月		
株主	白岩直人 65.8%	(株)こうどうホールディングス 26.2%	
	りそなキャピタル2号投資事業組合 3.0%	双日(株) 2.0%	
	三菱UFJキャピタル4号投資事業有限責任組合 2.0%	ごうぎんキャピタル(株) 1.0%	
グループ会社	連結子会社：JPリースプロダクツ&サービスズ株式会社（オペレーティング・リース事業） 持分法適用会社：CAIJ株式会社（コンテナ・オペレーティング・リース事業）		
監査法人	優成監査法人		



沿革(抜粋)



■ マネジメント体制

■ 当社経営陣は、専門的金融知識と豊富なビジネス経験を有するプロフェッショナル人材で構成されています

白岩 直人 代表取締役

1985年三和銀行(現 三菱東京UFJ銀行)入行。2002年7月バンク・オブ・ザ・ウエストの日系企業部長に就任。2006年9月当社代表取締役に就任(現任)。2007年1月米国CAI社と合併によりCAIJを設立、同社代表取締役就任。2013年10月JPリースプロダクツ&サービスズ代表取締役会長就任、現在に至る。

村田 吉隆 取締役 営業本部 管掌

1986年三和銀行(現 三菱東京UFJ銀行)入行。2002年9月株式会社モビット保証部長。2008年4月当社専務執行役員に就任。2009年4月CAIJ株式会社常務執行役員に就任。2013年8月当社入社。2013年10月JPリースプロダクツ&サービスズ株式会社専務取締役就任(現任)。2014年3月当社取締役 営業本部 管掌就任、現在に至る。

石川 禎二 取締役 事業開発本部 管掌

1985年三和銀行(現 三菱東京UFJ銀行)入行。Instituto Católico de Administración y Dirección de Empresas国際ビジネス経営修士課程修了。1999年三和ビジネスクレジット株式会社、UFJセントラルリース株式会社、三菱UFJリース株式会社航空機リース室課長・室長を歴任。2010年アビエーション・プラス株式会社の代表取締役。2011年8月JPリースプロダクツ&サービスズ株式会社の代表取締役社長就任(現任)。2011年10月当社入社。2014年3月当社取締役 事業開発本部 管掌就任、現在に至る。

室井 智有 取締役 管理本部 管掌

1991年監査法人テイケイエイ飯塚穀事務所(現 新日本有限責任監査法人)入社、1994年公認会計士登録。同年株式会社立地評価研究所、1997年株式会社ジャフコ、2000年株式会社日本テクノロジーベンチャーパートナーズ、2001年株式会社日本総合研究所、2004年株式会社アイレップ監査役、取締役を経て、2013年3月当社取締役 管理本部 管掌就任、現在に至る。

■ マネジメント体制(続き)

森 嶷 (社外)取締役

1966年株式会社三和銀行(現 株式会社三菱東京UFJ銀行)入行、1985年東京営業本部第5部長、1987年三和インターナショナルファイナンスリミテッド(香港)社長、1994年取締役新宿新都心支店長、1997年常務取締役ニューヨーク支店長、2000年専務執行役員ニューヨーク支店長、2001年UFJアセットマネジメント株式会社(現 MU投資顧問株式会社)取締役社長を経て、2005年株式会社ニチイ学館代表取締役社長、2009年株式会社ニチイ総合研究所代表取締役社長。2013年3月当社取締役就任、現在に至る。

小松澤 仁 (社外)監査役


1966年4月 中小企業金融公庫(現 日本政策金融公庫)入庫。1973年日本マイクロモーター株式会社事業管財代理を務めた後、1977年株式会社新都市開発センター(現 株式会社サンシャインシティ)入社。1995年秋田木材株式会社代表取締役会長、1997年株式会社同朋舎出版(現 株式会社同朋舎メディアプラン)代表取締役社長、2004年ユーリーグ株式会社監査役を経て、2007年7月いきいき世代株式会社社外監査役就任(現任)。複数の企業顧問、保安全管理人を歴任。2013年7月当社社外監査役就任、現在に至る。

小林 治 常勤監査役

1967年大蔵省入省。1997年関東財務局理財部統括金融証券検査官、2001年北陸財務局富山財務事務所長、2003年東北財務局理財部検査監理官、2004年預金保険機構検査部参事役、2007年伊藤忠キャピタル証券株式会社取締役を経て当社入社。2013年3月当社常勤監査役就任、2013年10月JPリースプロダクツ&サービス株式会社監査役就任、現在に至る。

山口 久男 (社外)監査役

1961年名古屋国税局入局。1989年東京国税局 調査第1部 特別国税調査官に従事した後、税務大学校主任教授、大森税務署長、王子税務署長を歴任し、2001年8月山口久男税理士事務所を開設。その後、2008年6月株式会社ヒューネット社外監査役、2009年6月株式会社エームサービス社外監査役(現任)就任。2014年2月当社社外監査役就任、現在に至る。



経営理念

金融を通じ社会に貢献する企業でありつづける

経営方針

経営理念実現のために

株主様へ

確実且つスピード感のある継続的な成長を目指し、
企業価値の増大を通し株主様に貢献します

お客様へ

お客様からの支持・信頼を行動の原点とし、当社の提供する金融商品・
サービスを通じて、企業、個人の繁栄に貢献するよう努めます

ビジネス
パートナー様へ

ビジネスパートナーの支持・信頼を得て、
ともに社会的責任を果たし、成長することを目指します

役職員へ

役職員一人ひとりがプロ意識を持ち、持てる力をフルに発揮出来る
環境作りに取り組みます。自由闊達、クリエイティブで新しいことに
チャレンジすることを重視する組織・企業風土を大切にします

事業内容

既存事業領域



オペレーティング・
リース事業



M & Aアドバイザー事業



金融ソリューション事業



自然エネルギー事業



プライベート・
エクイティ投資事業



不動産投資事業



ウェルス・マネジメント事業



人材紹介事業

新規事業領域

オペレーティング・リース事業とは

オペレーティング・リース事業:

特定物件の所有者たる貸手が当該物件を購入し、借手であるユーザーに対し合意された期間において賃貸する事業である。リース対象物件は新品・中古を問わない

オペレーティング・リースのメリット:

貸手

物件の償却メリットが取れる

リース料として期間収益がえられる。価格上昇によるキャピタルゲインが期待できる

借手

フレキシブルな条件で物件を使用することが可能

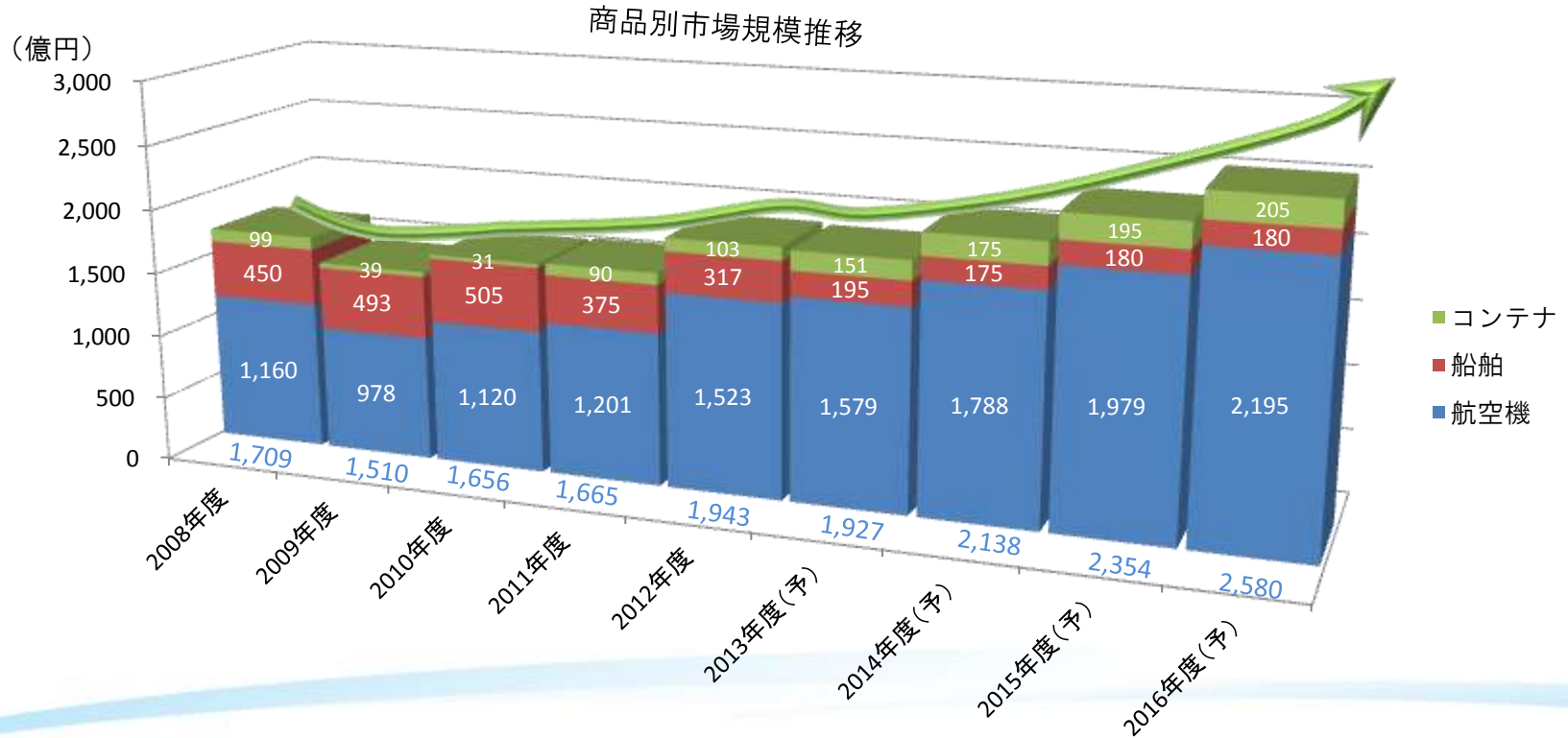
借入に対し掛目がかからないため、資金繰り上のメリットがえられる

当社のオペレーティング・リース事業の特徴:

当社がアレンジするリース物件は価格安定性が比較的高く、流動性もある航空機、コンテナを中心に扱い、貸手・借手双方のニーズを満たすオーダーメイドの商品開発を行っている

オペレーティング・リース事業概況

マーケット予測(矢野経済研究所レポートに基づく推計)



連結決算概要

(単位：千円)

	2012年12月期	2013年12月期	2014年6月 上半期(実績)	(対前年比)
売上高	303,990	520,456	511,816	98.3%
営業利益	150,094	228,026	269,871	118.4%
経常利益	54,677	266,541	263,642	98.9%
当期利益	46,871	176,476	160,651	91.0%
純資産	117,185	528,662	689,314	130.4%

- ◆ 2012年12月期において決算期変更(8月→12月)を実施しました。上記は比較のため12ヶ月換算した参考数値です。2012年12月期においてテナファンドへの出資を実行したため、138百万円の匿名組合分配損(営業外費用)を計上しています。
- ◆ 3月に行った株主割当増資35百万円及び12月に行った第三者割当増資200百万円により自己資本の増強を図りました。
- ◆ 上半期において既に当期利益前年比91%の実績を達成。通期予算の達成へ向け、組成案件のマーケットの適宜投入、投資家の開拓、資金調達枠の拡大をバランス良く図って行きます。

2014年上半期のトピックス

① 事業実績: オペレーティング・リース事業は引続き好調を維持、太陽光発電事業開始

上半期で昨年1年間を上回る組成を達成

◇コンテナ・リース



2件組成 / 2件完売

ファンド総額: 88.0百万ドル
出資総額: 37.1百万ドル

◇航空機リース



4件組成 / 3件完売

ファンド総額: 63.0百万ドル
出資総額: 22.4百万ドル

◇太陽光発電ファンド



1件組成 / 1件完売

ファンド総額: 400.0百万円
出資総額: 400.0百万円

② 新規ビジネス マッチング契約先の増加

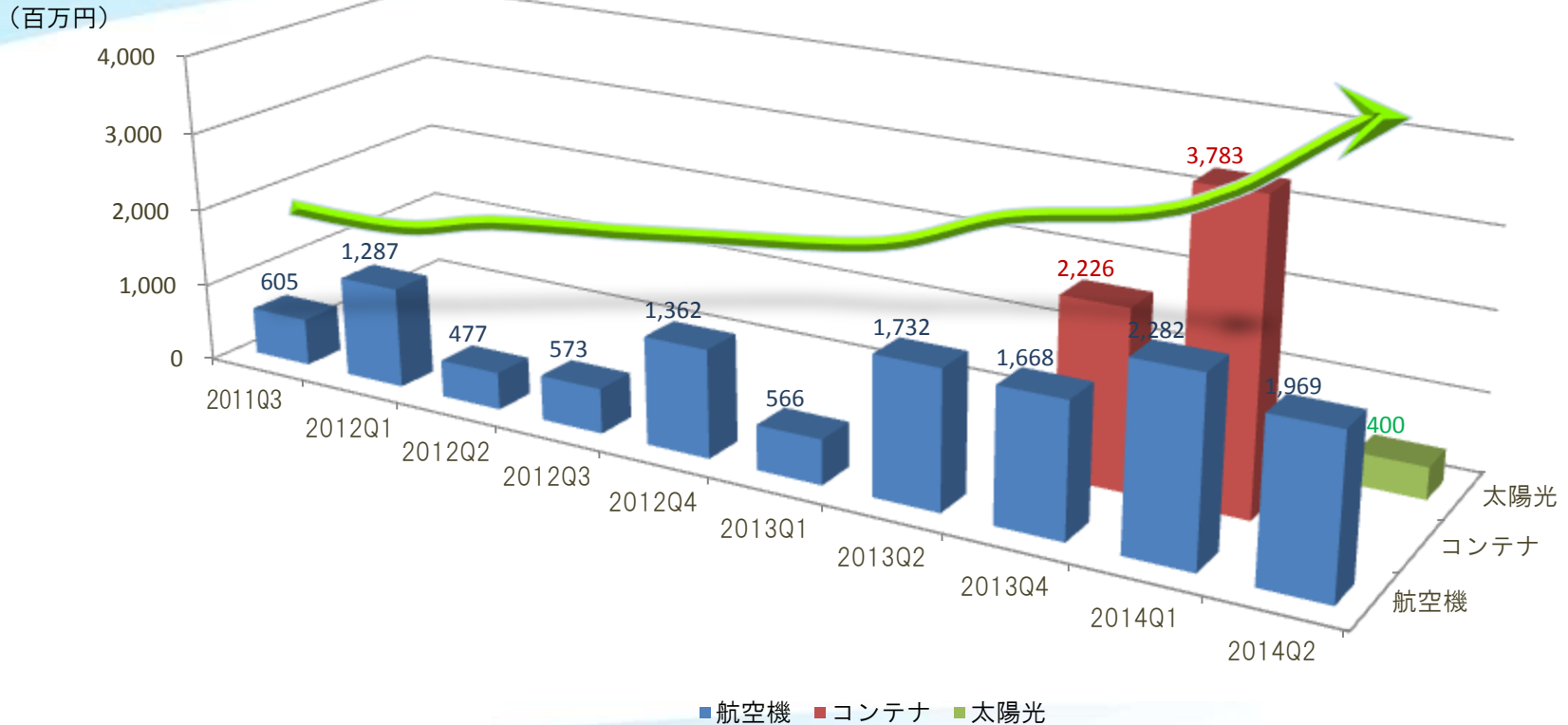
地方銀行	2行
証券会社	2社
ノンバンク (地銀系)	2社

③ 資金調達

新規借入実行 メガバンク 2行

借入枠増額 地方銀行 1行

■ 案件実績

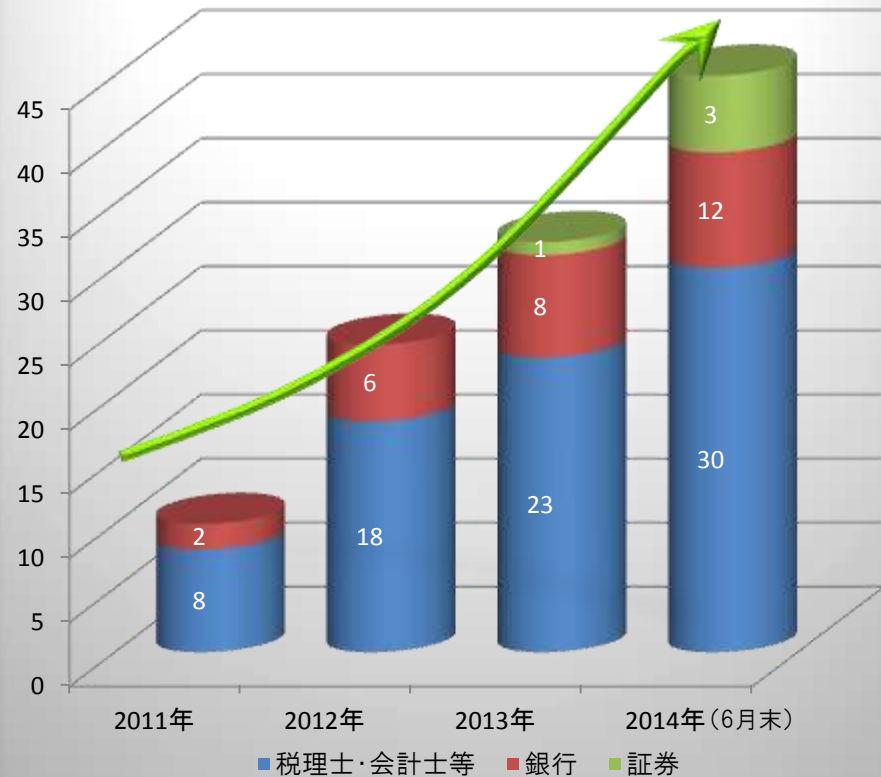


四半期別案件実績推移(出資金組成ベース)

※ CAIJ株式会社を除く

■ ■ ■ ビジネスマッチング

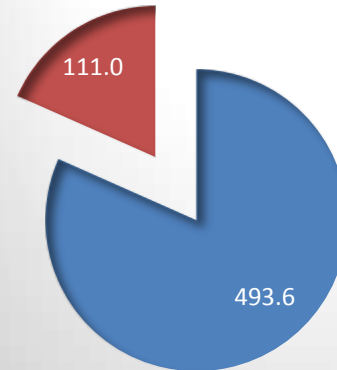
紹介先増加推移(年間累計ベース)



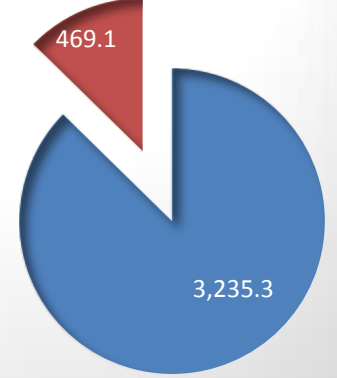
年間紹介先(業種別成約金額割合)

(百万円)

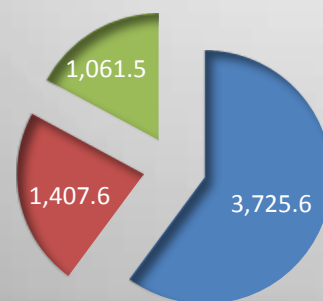
2011年
(集計期間：9月～12月)



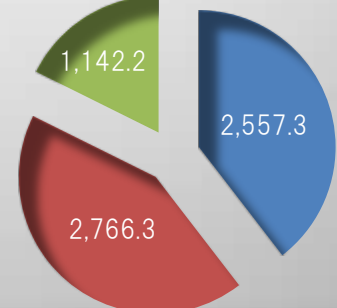
2012年
(集計期間：通年)



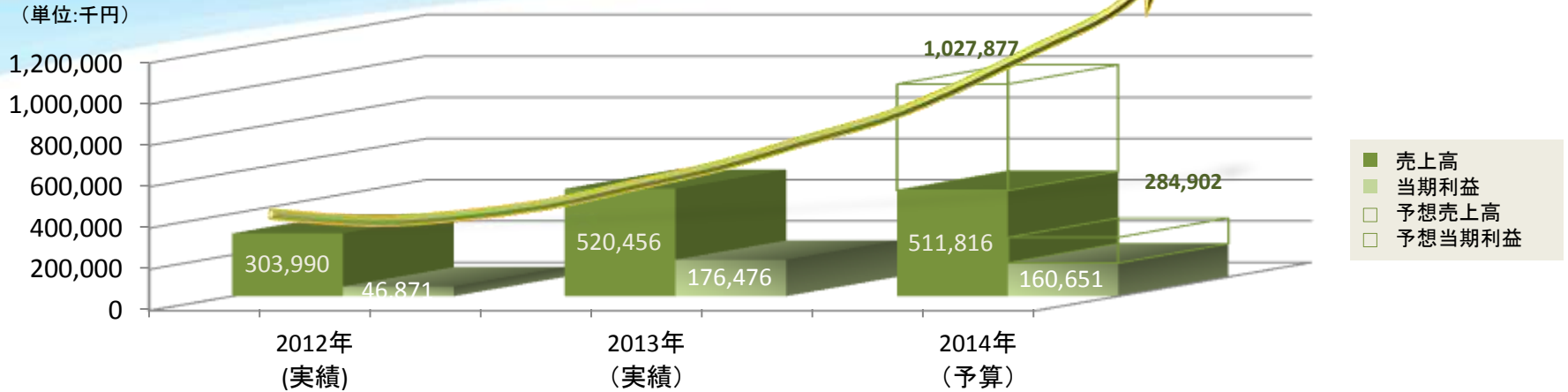
2013年
(集計期間：通年)



2014年
(集計期間：1月～6月)



当社の成長戦略について




1st Strategy : 商品別シェアの高い航空機オペレーティング・リースにおいて特色があり、競争力の高い商品を出し、規模の拡大を図る

2nd Strategy : 知見があり、参入障壁が比較的高く、物件価値が比較的安定しているコンテナを使ったオペレーティング・リースの商品を提供しラインナップの充実を図る

3rd Strategy : 物件価格のボラティリティーの高い船舶への投資は優先順位を下げ、オペレーティング・リースの代替商品として、現在注目度の高い太陽光発電事業へ参入する

4th Strategy : 当社主力商品を必要とする優良中小、中堅企業の顧客基盤を十分に拡充しつつ、M&Aアドバイザー事業、不動産事業、事業承継ファンド等、他の金融ソリューション提供へ繋げる



今後の課題

資金調達枠
の拡大

ビジネス
マッチング
契約先の
拡大

企業価値の増大

顧客ニーズに
マッチした
ソリューションの
開発と提供

優秀な人材
の確保

本資料における注意事項等(Disclaimer)

- 本資料に掲載しているIR情報は、株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
また、本資料の情報の掲載は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

【IRに関するお問い合わせ先】 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー IR担当
TEL: 03-6804-6805
URL: <http://www.jia-ltd.com/>